



青森県内議会トップ20公開 1位は八戸市議会 全国トップ300にいずれの議会も届かず 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月13日、2017年度「議会改革度調査」の青森県内ランキング上位を公開しました。

1位は八戸市、2位は十和田市、3位は青森市ですが、いずれも全国トップ300議会に入りませんでした。六戸町は、順位を上げ5位にランクインしました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼青森県内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※青森県内は33議会が回答（回答率80%）

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	八戸市議会	-	-106	11	五所川原市議会	-	-46
2	十和田市議会	-	-136	12	弘前市議会	-	-179
3	青森市議会	-	-64	13	三沢市議会	-	+26
4	むつ市議会	-	-110	14	平内町議会	-	+282
5	六戸町議会	-	+108	15	三戸町議会	-	+177
6	黒石市議会	-	-37	16	五戸町議会	-	+64
7	青森県議会	-	-41	17	野辺地町議会	-	+86
8	平川市議会	-	+86	18	おいらせ町議会	-	+63
9	鱒ヶ沢町議会	-	+262	19	七戸町議会	-	-30
10	つがる市議会	-	-35	20	大鰐町議会	-	-63

■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・1位【八戸市議会】タブレットやクラウドシステムを導入。開かれた議会への取り組みとして、議会報告会を開催。「マチニワなどを活かした中心市街地活性化」などについて市民と意見交換を実施。
- ・2位【十和田市議会】政務活動費は領収書までネットで公開している。「市議会・市民との意見交換会」を開催し、市民から出た意見は担当課名とともに委員会での調査結果を公開している。
- ・3位【青森市議会】タブレットやクラウドシステムを導入。議会図書室は、市民図書館と連携し、司書によるレファレンスサービスや蔵書貸し出しサービスを可能としている。
- ・注目【六戸町議会】住みよい地域づくりを目指し、地域住民との意見交換会をワールドカフェスタイルにて開催。議会基本条例と議会改革の内容は2年ごとに検証している。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>